



四国の金融機関初！

東支店の改修により「ZEB認証」取得

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、中期経営計画（2023～2025年度）「創ろうイ・イ・ヨ ♪」において、気候変動対応の取組みとして「事業用不動産のLED化・空調機器の省エネ化」及び「店舗のZEB^{※1}化」を掲げています。

今般、当行東支店（高松市松島町3丁目12番28号）において実施した改修工事により、既に設置済みの太陽光発電設備等による効果と合わせて、建築物省エネ法にもとづき環境省が推奨する ZEB認証（Nearly ZEB^{※2}）を取得しましたので、お知らせします。

なお、既存店舗の改修によるZEB認証取得は、四国の金融機関では初となります。

当行は、今後も地域金融機関として脱炭素社会の実現に向けた取組みを一層強化し、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

※1 Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）の略称で、省エネ+創エネで建物のエネルギー収支をゼロにすることを目指した建物

※2 省エネ+創エネで75%以上の一次エネルギー消費量の削減を実現している建物



東支店



東支店でのこれまでの取組み

- ① LED照明や人感センサーなどの設置によるエネルギー消費量の削減
- ② 全熱交換器設置によるエネルギー消費量の削減
- ③ 高効率空調機設置によるエネルギー消費量の削減
- ④ 太陽光発電設備の導入によるエネルギーの創出

以 上